



下村 一郎 議員

国保税の大幅値上げ中止を！

質問

平均3万5千円、22%以上の大幅値上げは、市民生活に大きな打撃を与える。大不況が続き、市民の所得が大幅に減った。市民のくらしをどう見ているか。

副市長

被保険者全員が一律にこれだけ値上げになるものではない。

質問

市長宛の「値上げ中止署名」は、配布枚数の約4%が集まった。苦しい時は議員も市

も市民により添うべきだが。

市長

おっしゃるとおりである。そつういふ思いで6年間努めてきた。

質問

合併して3年後に基金を減らし一般会計からの繰り入れも減らして、値上げの準備をしてきたのではないか。

副市長

本来であれば独立採算制が望ましい。一般会計の税収が落ちているので、まず基金を

取り崩し、一般会計からの繰り入れを段階的に減らしてきた。

質問

合併当時のトップ3人がこの場にいる中で、協定が「ほご」にされたことは、守らなくともいい協定だと思ってい

市長

合併協議会に携わった私、大島さん、鷲野さんがいる。合併協定の内容がすべてそのとおりいかなという現実であることも事実である。

質問

政治家ならば、過去に自分たちが決めたことに責任を持つべきだ。

医療費が高いと答弁しているが、医療費を減らす努力をしているか。

市民生活部長

ジエネリック薬品使用PR、また、検診も受けるようお願

質問

広島県の呉市は、ジエネリック薬品を使うよう慢性病の人たちに手紙を出して効果をあげた。1年間で8千万円医療費が減ったとのこと。旧佐屋町時代に老人福祉センターができ、巡回バスが走るようになって、医療費が1割

市長

提案は今後参考にさせていた

減ったことがある。医療費を減らす努力を行えば値上げは抑えられる。

巡回バス、利用者の要求に応えよ

質問

巡回バスの運行について、西保町地区から、改善要望がいくつも出されているが、少し時刻表を変えるだけで要望に応えられるのにやらない。

副市長

この4月にはとても間にあ

すぐに改善せよ。

